

2022年7月5日

(公財)日本スケート連盟

日本スケート連盟 2022-23 ノービス課題

ISUでは、ISU Communication [No.2489](#)にて、Advanced Novices、Intermediate Novice、Basic Noviceの課題を定めているが、日本では、この年代の選手の育成を考え、以下のような独自の課題とする。

1、ノービスA 滑走時間 3分 ±10秒

	男 子	女 子
ジャンプ 最大 6	第1ジャンプとして、ループ・ジャンプ、 ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シーケンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、 <u>クワド</u> の2種類のみ、コンボ/シーケンスで繰り返し可能 <u>その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る</u> 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスは、 <u>ジャンプコンボ1回+ジャンプシーケンス1回</u> <u>または、ジャンプコンボは2回</u> まで可能	
	ジャンプ・コンボ <u>またはジャンプ・シーケンス</u> のうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン(*1) 最大 3	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	1種類の基本姿勢、足換え無し、着氷後最少6回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバック /サイドウエイズ・リーニング または シットまたはキャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、 最少6回転(足換えの場合には最少10回転以上)、 フライング・スピンと異なる基本姿勢で行なうこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少10回転	
ステップ	氷面を十分に利用したステップ・シーケンス	

(*1)ポジションとして認められるには2回転必要

	男 子	女 子
ジャンプ 最大 5	第1ジャンプとして、 ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シーケンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、 <u>クワド</u> の2種類のみ、コンボ/シーケンスで繰り返し可能 <u>その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る</u> 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスは、 <u>ジャンプコンボ1回+ジャンプシーケンス1回</u> <u>または、ジャンプコンボは2回</u> まで可能	
	ジャンプ・コンボ <u>またはジャンプ・シーケンス</u> のうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン(*1) 最大 3	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	1種類の基本姿勢、足換え無し、着氷後最少6回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバック /サイドウエイズ・リーニング または シットまたはキャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、 最少6回転(足換えの場合には最少10回転以上)、 フライング・スピンと異なる基本姿勢で行なうこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少10回転	
コレオグラフィック・シーケンス	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	—	<u>少なくとも1つの 支持なしスパイラルが必要(*2)</u>

(*1)ポジションとして認められるには2回転必要

(*2)スパイラルとは、~~一方のブレードが氷面に接し、(膝と足の両方を含む)フリー・レッグがヒップより高い姿勢のことである。~~
~~——(キックではない。ウインドミル(イリュージョン)を除く。エッジは問わない。)~~

3. 係数、転倒等について

- ・ 転倒の減点 : -0.5点/回
- ・ NvAは後半のジャンプ要素の内、最後の2つの要素のBVを1.1倍とする。(NvBは1.1倍のボーナス無し)
- ・ 全プログラムコンポーネントの係数は男女シングル・ジュニアカテゴリーの係数に準ずる~~男子2.0、女子1.6とする。~~
- ・ 演技時間違反 — 超過または不足した5秒までごとに:-0.5点
- ・ 演技開始遅れ — 30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合:-0.5点